

vol.074 (2014年3月)
D-WAVEを題材に見事
モトヤ様主催 P-1グランプリ優勝



テーマである「We are No.1」に相応しく、これまで積み重ねてきた努力が実を結びました。まさに「継続は力なり」

vol.057 (2012年5月)



安全マップ作成
地域貢献に役立ちたいという思いから、社員一丸で取り組みました。千成小学校様を始め、たくさんの方に喜んで頂きました。

自転車安全運転啓発ポスター

Vol.090で取り上げた自転車に関わる道路交通法改正の記事から、大阪府警様監修による一大プロジェクト?にまで発展!

vol.094 (2015年11月)



vol.078 (2014年7月)

当社デザインのD-WAVEキャラクター、リンちゃん誕生!



リンちゃん誕生までのコンセプトや制作過程を紹介。今後の活躍にご期待ください!

vol.060 (2013年1月)

オンデマンド印刷機Color800Pressとバリアブルソフト導入で効率アップ!



イメージバリアブルを駆使した表紙を作成。お客様毎に違いのあるD-WAVEをご提供したところ、たくさんの反響をいただきました。

特別号 (2009年6月)

創立50周年記念号



会社設立から現在に至るまでの大和ヒストリーを紹介。

D-WAVEインデックス (主な内容・記事)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 001 Q&A オンデマンド印刷
2008年1月 | 026 プチ情報 これは使える右クリック技! Word・Excel編 | 051 編集長のDTP講座 Wordから印刷用PDF書き出し | 076 特別編集 社長語る |
| 002 Q&A データ入稿Office編 | 027 プチ情報 入力しても変換できない漢字はどうする? | 052 実際のところどーなの? Facebook | 077 ミラレスといふものにはまってみた。 |
| 003 Q&A データ入稿Office続編 | 028 一眼レフデジタルカメラで撮影しよう! Part I | 053 2秒で落とす。アイキャッチ! | 078 イメージキャラクター誕生 波乃リン |
| 004 Q&A データ入稿Office編 (画像解像度) | 029 一眼レフデジタルカメラで撮影しよう! Part II | 054 知った! 私の暑さ対策節電術 | 079 暑中お見舞い申し上げます |
| 005 ちょっといい話 用紙について | 030 一眼レフデジタルカメラで撮影しよう! Part III | 055 ガッツンだぜ、DAIWA五輪 | 080 コストをかけないWeb会議やってみました! |
| 006 ちょっといい話 光のRGBからインクのCMYKへ | 031 一眼レフデジタルカメラで撮影しよう! Part IV | 056 スマホに切り替えるなら? iPhone vs Android | 081 地震・洪水・台風・大雨... 防災アラカルト |
| 007 Q&A OS Vista編 | 032 知った! Word 突然画像が消えちゃった! | 057 安全マップをつくる! | 082 当社オリジナル年賀状 デザイナーズコレクション |
| 008 Q&A Word画像貼りつけ | 033 知った! Word フォントを埋め込むには | 058 知った! PDF Adobe Reader使いこなし術 | 083 スマホデビューしたデザイナーが行く、中崎町探訪記 |
| 009 Q&A e-文書法 | 034 知った! PDF フォント埋込み忘れ注意報発令中! | 059 知った! 2013年の運かつぎ!! | 084 2015年幸運数珠つなぎ
2015年1月 |
| 010 Q&A Word入稿・文字装飾編 | 035 知った! PDF PDFのダイエット | 060 新春特別企画 大和合格祈願
2013年1月 | 085 2014年度付加価値の創造報告書 結果発表 |
| 011 Q&A Word入稿・入力規則編 | 036 謹賀新年2011
2011年1月 | 061 バリアブル印刷って何なのさ? | 086 新製本機を導入しました! IPUR製本 |
| 012 Q&A 2008総集編 | 037 知った! 印刷物 スキャンのちモアレ | 062 知った! スマホカメラ、使いこなし術 | 087 制作スタッフのイチオシラーメン Vol.1 |
| 013 Q&A PDFデータ入稿
2009年1月 | 038 知った! PDF AcrobatのOCR機能 | 063 あいさつ状で、ごあいさつ! | 088 比べて納得!! 明朝vsゴシック |
| 014 オンデマンド印刷が支持される訳 | 039 ダイワマネジメント | 064 封筒の種類と用途 | 089 JP2015に行ってきました! |
| 015 こんな時は、オンデマンド印刷が解決 | 040 色診断 PC画面の色と印刷物の色が違う? | 065 スマートフォン電池の話 | 090 自転車に関する道路交通法が強化されます! |
| 016 Q&A OCRテキスト認識 | 041 知った! ますまです広がる無線LAN | 066 DAIWA活動報告 | 091 暑中お見舞い 大和寄席 |
| 017 Q&A 透明テキスト付PDFを活用した電子スクラップ術 | 042 知った! 電子書籍 電子書籍を持ち歩く | 067 AR 次世代のPRツール | 092 教えて! 奥中はがき/D-waveについて語る |
| 018 Q&A PDF活用術 | 043 祇園祭アフターレポート/夏バテ対策 | 068 『お一人様! DMを出そう!!』 | 093 身軽に気軽にスマホフォトライブ |
| 019 プチ情報 文字入力編 | 044 知った! 図面や文書をスキャンして保存したいけど... | 069 DAIWAは、まちの印刷屋さん | 094 自転車安全運転啓発ポスターを作りました! |
| 020 プチ知識 なぜ塗り足しが必要? | 045 一眼レフデジタルカメラで撮影しよう! Part V | 070 秋の夜長に... 私の旬な趣味を見て! | 095 GUNDAM SQUARE! に行ってきました! |
| 021 プチ情報 手軽にできるセキュリティー | 046 当社の年賀状デザインができるまで | 071 便利アプリをマスターして スマホ享! | 096 大和営業マン、2016年の決意表明
2016年1月 |
| 022 プチ情報 宛名をきれいに書くコツって? | 047 2011年の採算自分のがんばり度は、何点? | 072 2014ダイワステークス スタート!!
2014年1月 | 097 付加価値新商品開発報告書 結果発表 |
| 023 プチ情報 注意消去したのに、なぜデータが残るの? | 048 新春特別企画 大和かるた
2012年1月 | 073 2013年度お役立ち報告書 結果発表 | 098 広報誌をつくる! 商工ニュースたかつき編 |
| 024 謹賀新年2010
2010年1月 | 049 私のおススメiPhoneアプリ | 074 MOTOYA P-1グランプリ2014で第1位に選ばれました! | 099 制作スタッフのイチオシラーメン Vol.2 |
| 025 プチ情報 数字の縦書き入力伝授! | 050 とよなか産業フェアに参加しました。 | 075 知った! データの圧縮&解凍 | 100 創刊100号記念号 |

D-WAVEのすべてのバックナンバーは大和写真HPでご覧いただけます!

<http://www.daiwa-skk.co.jp/dwave/index.html>

D-WAVE 5

大和写真工業(株) 本社 大阪府豊中市三和町4-3-1
高槻支店 大阪府高槻市明田町1-12

TEL 06-6331-1807 (代) TEL 072-681-1805 (代) FAX 06-6332-4453 FAX 072-681-1830

D-WAVE

ディー・ウェーブ

2016
5
MAY

MONTHLY NEWS LETTER PRESS Vol.100

みんなで作ってここまでできました。



Anniversary

創刊100号記念号

次の100号に向けて…



代表取締役 鶴井 宏尚

このD-WAVEは、毎月当社が発行しているPR誌ですが、ご覧いただいておりますでしょうか？早いもので創刊して8年余り、ついに今月100号に到達しました。これも皆様のおかげと感謝申し上げます。

さてこのD-WAVEをはじめたきっかけですが、私が代表取締役に就任した時の悩みからでした。お客様や銀行・協力会社様との接点が少なく、折からのサブプライムローン問題から厳しい経営状況が続く中、危機感だけが大きくなっていった時でした。「もっと自分を知ってもらわないと！」「もっとお客様に必要とされる会社にならないと！」と焦る中、ある協力会社様からヒントを得て、毎月定期的に皆様に接することのできるニュースレターというツールにたどり着きました。

あれから8年4か月、100号を発行して改めて感じることは、手前味噌ですがお客様との「絆」が深まったこと。また創刊号から毎月欠かすことなく発行し続けてくれた編集スタッフにも感謝。D-WAVEを通じていろんなものにチャレンジし、成長してくれました。大変な時もありましたが、これまで続けて本当に良かったと思います。

今後も大和写真工業が続く限り、このD-WAVEも続きます。次の100号に向け、更に皆様のお役に立つニュースレターを目指し、全社一丸となって努力してまいります。これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。

毎月のD-WAVEを通して得る お客様とのコミュニケーション

高槻支店 営業部 部長
方山 宏司

今号で100号を迎えることが出来ました。お忙しい中御愛読いただいております皆様のおかげと感謝致しております。営業は4面を担当しており、お客様にとって役立つ情報、当社の新商品等々、毎回趣向を凝らして作成しておりますが(つもりですが…)会心の一撃もあれば、「誰や!!今号の担当は…??」というもありました。「参考になったよ」、「相談に乗ってくれる?」等お言葉も多数頂戴し、一喜一憂しておりますが、お客様の声が次号作成の活力になります。今後とも、お気づきの点がございましたらお声掛けの程、何卒よろしく願いいたします。



営業戦略としての D-WAVEという販促アイテムの意味

本社 営業部 部長代理
安部 一哉

もう100回というのが正直な感想ですが8年4ヶ月と考えると毎月1度の休刊もなく色々な情報を営業ツールとして発刊し続けてくれた編集部には感謝!感謝です。営業では毎回4面を担当し得意先様のお役に立つ情報をご提供して参りました。今後はお役に立つ情報はもちろんのこと得意先様のお客様がよろこんでいただける提案ができる4面作りを目指します。10周年いや200回目指して頑張ります。これからもよろしくお願い致します。



原稿作成に苦労があるものの やはりお客様の声は何よりうれしい!

本社 営業部 課長
友田 秀一

創刊当初「読んでもらうための誌面づくりがこんなに難しいとは…。はたして毎月やっていけるのだろうか」と戸惑ってましたが、まさかこんなに続くとは思いませんでした!編集部メンバーが綿切に追われながらの作成で、意見のぶつかり合い、社長からのダメ出しなど(笑)、日々生み出す事の難しさを感じています。それも全ては読んでいただける方がいるからこそ!だから皆、営業を通してお客様からの感想をいただける事が何よりうれしいみたいです。感謝!!



印刷の現場より毎月発行している D-WAVEについて

本社 印刷課 課長
児玉 淳

継続は力なり。1年で12号の発行を繰り返すこと9年目にて、第100号の発行を迎えられた事は編集部スタッフの地道な苦労の賜物と、社員全員が協力してきた証だと思います。毎号の内容も、カメラ撮影の操作特集や、アプリケーションのテクニック講座、ラーメンの人気店、安全マップの作成から配布までの地域貢献など、様々な役に立つ記事を掲載してこられました。これからも益々パワーアップした内容を楽しみにしております。



創刊から今に至って――

井上

ついにD-WAVEが創刊100号を迎えました。まず、D-WAVEは、お客様にお役立ち情報を発信するツールというのが前提ですが、実は、我々の方が編集する過程で、色々と学んだり、新しい発見があったり。みなさんはどうですか？

門脇

お客様に正確な情報を発信するのには、当社の専門部署に聞きに行ったり、また話題の題材ならWebや書籍で調べ、編集部内で確認しあったり。私自身も知識が増えました。

古本

創刊当時から携わっていますが、制作の度に、同僚の事や会社の取り組みについても新しい発見があります。

西矢

私は、つつい作り手側の視点に陥りやすく、その都度最終チェックをしていただく社長から指摘され、いろいろ気付かされる事が多く勉強させてもらっています。

社長

みなさん自身にとって視野が広がったり、プラスになっていることは、ニュースレターをやったよかったと思います。

一同 照れ笑い

井上

岸さんは担当されて3年目ですが、デザインはどうですか？

岸

当初はその都度、迷い悩むこともあったけど、やっぱり自分がカッコイイと思うものしか作れないということに至り、答えを見つけられた気がしますね。今は自分なりにテーマを決めて楽しむことを大切にしています。

井上

大木さんは？

大木

僕が心がけていることは、いかにわかりやすく、読みやすくが第一前提で、その都度テーマが違うから、自分なりに表現方法など身に付いたことが多いかな? (笑)

社長

バックナンバーを見返すと、各号、努力したことが着実に蓄積されて、レベルアップしていま

D-WAVE 100号記念 社長 × 編集部 ガチ対談!

進化するD-WAVEを目指す――

す。私としては、成長記録のようで親心のようにうれしいですね。

門脇

日々成長っすよ!

表紙デザインについて――

井上

紙面の顔である表紙の作成はいつも大変だと思うけど、デザイナーのみなさんにとって、今まで作った中で一番気に入っているのは何？

古本

私の印象に残っているのは、5号ですね。「鯉のぼり」と「印刷」を掛け合わせ、向上していくコンセプトでデザインしました。入社して初めて「コンセプトをビジュアル化」する作業だったので記憶に残っています。

西矢

覚えてる!あれはなかなか面白い表紙でしたね。

大木

僕の場合は、入社して1年経った時の24号で、今までにないようなインパクトのあるデザインにした、あれかな。一部では、表紙がキモチ悪いとの声も聞きましたが(笑)。それに76号。社長をクローズアップした号を作ろう!と意気込んで作成しました。ロケ地の大阪空港まで社長をお連れしての撮影でしたが、「空港じゃなくても…」の表紙になってしまいました(泣)。

井上

でもインパクトはバツグンでいい作品だと思うけどなあ。

社長

いろいろ考え提案してくれたから、すべてを任せま

した。基本的には、営業も含め、みなさんが良いと思ったことをとことん突き詰めてカタチにしてもらいたいですね。なるべく口出しをしないことで、企画提案力がついていくと思っているのですが。

大木

プレッシャーもあるけれど、それが、また自分にとってのバネにもなる。

岸

他のデザイナーさんの作品は、いい意味刺激ですよ。私の印象に残っている号は、68号です。自分が担当した第一号ですからね。

門脇

私は、23号。当初、表紙の写真もぜひやらせてほしいと直訴しました。今になってはもっとこうで良かったーと実感したり。あっ、すみません調子にのりました(笑)。

一同 笑

社長

マンスリーで、しかも、8年間一度も休むことなく毎月発行できて、ほんとうに感謝しています。毎月毎月、どんな作品を作成して、私の所に来てくれるのか楽しみで、ワクワクして待ってました。表4の営業担当コーナーは、各々、毎月苦勞しているようだけど、営業にとって大事な紙面やから、頑張ってもらわないと。

井上

たしかにそうですね。そういえば、私が編集長になって、52回携わってきたわけですが、営業から、お客様との話題作りでD-WAVEが役に立ってるよとか、あのラーメンの記事(87号)で、めっちゃ盛り上がりつ

ね、とか。お客様とのコミュニケーションツールとしての役目もきちんと果たしているのがほんとうにうれしいですね。

西矢

営業からお客様の感想を聞くのが楽しみで、良い反応だったら、次号への意欲にもなります。結局は営業を通じて私たちお客様とのコミュニケーションツールでもあるんですよね。

社長

DMとちがって、ニュースレターのいいところだからね。顔の見えないお客様に共感いただける内容をどれだけ見つけてくれるか、身の回りをじっくり見つめ直したらまだまだテーマは沢山あるからね。

これからのD-WAVE――

井上

ところで、みんなにとって、これからのD-WAVEをどういうふうにしていきたい？

古本

60号の新年号で、バリアブル印刷を採用した表紙は、お客様が驚かれたと営業から聞いてうれしかったです。苦勞はあったけれど、お客様が思わずリアクションを言うってしまうものを作っていけたらと思いますね。

大木

お客様の反応が高かった記事は、僕たちの趣味の世界もあって楽しかった(笑)。見て読んで楽しい記事を増やしたい。フードをテーマにした「D-WAVEあじわい号」のシリーズ化もやりたいですね。

岸

D-WAVEに動画を運動させたり、印刷に+αの可能性にもいろいろチャレンジしていけたらいいなと思っていますが、

古本

今後D-WAVEとWebを連携した新しい試みも、只今画期中なんです。

社長

それはぜひ実現してほしいですね! 期待しています!

門脇

営業ツールのニュースレターだけど、制作の表現のスキルアップにこれまで以上に、腕と脳をトレーニングしていきます。

西矢

営業と編集部が互いに企画をぶつけ合い、常に刺激のある紙面が作れたら、その熱意や楽しさがお客様にも伝わると思っています。

井上

みんな前向きで何よりです(笑)。私としては、企画、全体的な構想、デザインを総括してすばやい決断や判断で、ディレクションしていけたらと思っていますね。あとD-WAVEは営業ツールでありながら社内報的な役割もしているので、ますますニュースレターの価値を紙面で表現していければあと。

社長

これからプロとしての「こだわり」を見せながら、知見を豊かに、新しいことにもどんどんチャレンジしていってもらいたい。常に「大和写真らしさ、品質」を忘れずに、楽しみながらD-WAVEを続けていってください。

井上

常に新しいものを目指していきましょう!

本日はありがとうございました。